



研究室向け 小型スプレードライヤー Rシリーズ



研究開発に最適な一台

生産設備へスケールアップも可能。先を見据えた装置設計



大型機との互換性

送風機、排風機、サイクロンを標準装備することにより、本シリーズからのスケールアップを検討することが可能です。

視認性、操作性

噴霧状況確認を考慮し、大きな点検窓を採用しています。本体内の洗浄性および噴霧状況確認を考慮し、広い点検扉を採用しています。

柔軟な製作・設計

各種噴霧方式の選定が可能です。
水溶媒と有機溶媒の双方で運転できる装置設計が可能です。
熱影響を受けやすい製品のために、熱風を本体内壁に沿って放出する方式への変更が可能です。
高純度材料の造粒を考慮し、耐熱HEPAフィルター(最大500°C)を取付することが可能です。

型式	ドライヤー本体径	概略配置寸法 X×Y×H (mm)	水分蒸発量 (参考値)	ヒーター容量 (参考値)
R100	φ1000mm	2100×2300×1600	5 kg/h	8 kw
R120	φ1200mm	2200×2500×1800	8 kg/h	10kw
R140	φ1400mm	2400×2900×2200	14kg/h	18kw
R160	φ1600mm	2700×3100×2400	22kg/h	28kw
R190	φ1900mm	3400×3500×3400	28kg/h	35kw

※ 概略配置寸法は熱風発生装置、サイクロン、バグフィルターを含めた寸法となります。

※ ヒーター容量は熱風温度230°C・排風温度80°Cに設定した際の計算値です。

※ 水分蒸発量は参考値であり、噴霧方式、熱風温度、排風温度、風量等の設定により変動します。